



生活環境マネジメント学科

衣食住+環境を実践的に学び、
行動できる人材を
世界へ向け羽ばたかせます。

» 4つの学びのコンセプト

1	生活の「衣」に関する 知識を身に付け、環境に配慮した 「衣」の未来を創造する。	ファッショングループではデザインや広報、エコ素材、環境への負荷を考慮した生産・流通システムなどについて学びます。企業と連携した課題解決型学習にも取り組み、環境に配慮したファッショングループの未来を考えます。	Page » 76
2	生活の「食」に関する 知識を身に付け、豊かな食生活の 持続方法を学ぶ。	食生活は自然環境、文化、社会経済などの因子が関連して成り立っています。どうすれば現在の豊かな食生活を持続的にできるか、課外活動で視野を広げながら、作る側と食べる側の両面から学びます。	Page » 77
3	生活の「住」に関する 知識を身に付け、より豊かな 住空間の実現を模索する。	日当たりや風通しの良い住まい、安全で健康な住生活に関する知識、地域の環境に配慮した長持ちする住宅の整備を学びます。インテリアデザインの実践課題にも取り組み、豊かな住生活の実現を目指します。	Page » 78
4	現代の「環境」を認識し、 環境を改善する取り組みに 触れ、考え、行動する。	現代の私たちの生活はモノが豊かですが、地球温暖化、廃棄物増、資源枯渇、自然破壊など環境は悪くなっています。私たちが健全な環境で暮らし続けるためにはどうすればよいかを考えます。	Page » 79

» 卒業論文・卒業研究

- メンズメイクがもたらす印象変化
 - 日本におけるサスティナブルファッショングループの取り組み
 - 賑活の説明－消費者と企業の違い
 - 災害時の避難所において提供される食事の課題
 - エコカード利用者割合の若年層向け消費促進プラン
 - 長寿社会に向けた健康増進対策
 - 現代の住宅における和室空間の在り方
 - ストック住宅における現状と課題
 - カーボンニュートラルを実現するために
 - プラスチック代替品への取り組みの現状と課題
- (2021年度テーマ例／一部抜粋)

» 生活環境マネジメント学科の進路

就職率	過去3年間の主な就職先
98.6%	鹿島建設(株)/住友林業ホームサービス(株) /三井不動産アーティ(株)/滝沢ハイム(株) (株)コーセー/(株)オントワード櫛山/(株)ユナイテッドアローズ/シャネル合同会社/ロクシタン ジャポン(株)/(株)クローセル/(株)千疋屋繩本店/(株)マルハニチロ物流/(株)三井住友銀行/(株)三菱UFJ銀行/住友生命保険 (相)/(株)第一生命保険(株)/日本生命保険 (相)/(株)スターダストプロモーション/(株)マイナビ
卒業者数 80名	
就職希望者数 74名	
就職者数 73名	
進学者 0名	

(2021年5月現在)

ジメント学科

学びの分野
● ファッション
● 食生活
● 住生活とインテリア
● 消費と生活
● 環境ヒヤーカー
● ライフスタイルと健康
● 持続可能な社会
● 地球環境と経営

専門科目は1・2年次で20単位以上、3・4年次で46単位以上の計66単位以上を取得する必要がある。
※単科目は各科目に配分されていて、半年ないしは1年の履修が認められますが、1単位または2単位を取得できる。

» 生活環境マネジメント学科専門科目一覧

1・2年次履修科目

基幹科目
右に記載した各科目は、履修すれば単位が取得できる科目です。 「生活環境入門」は1年次に必ず履修してください。 その他の科目は、1・2年次で単位以上を取得してください。

マネジメント 学部共通 専門科目
右に記載した各科目は、履修すれば単位が取得できる科目です。 「マネジメント学入門」は1年次に必ず履修してください。 その後の選択科目で、1・2年次に単位に取得できますが、必ず履修する必要があります。 必ず履修する必要はありません。 「実践ゼミナールA-B」と「インターネットシップ」

【講義】
●マネジメント学入門
●社会科学入門
●環境経営学入門
●女性の生活マネジメント
●ニュースで学ぶ現代社会
【演習】
●実践ゼミナールA-B
●インターネットシップ

【実習】
●実習
●実習
●実習
●実習

3・4年次履修科目

演習
右に記載した「演習」はAとBの2科目があり、3年次に必ず履修してください。 「演習」はAとBの2科目があり、4年次に必ず履修してください。

卒業論文・ 卒業研究
4年次に必ず履修してください。

マネジメント 学部共通 専門科目
右に記載した各科目は、履修すれば単位が取得できる科目です。 ●マネジメント学 ●マネジメント女性リーダー ●エコビジネス論 ●女性のキャリアデザイン ●リスクマネジメント論 ●日本の財政 ●ビジネス統計

※この教育課程表は、2022年度現在の教育課程に基づくものです。